

福岡日英協会主催

~ 寒い冬の一晩に英国パブで、アイルランドのライブを
みんなで聞こう!そして語ろう! ~

London Night!

ライブ公演(第一部 19時、第二部 20時30分)

SPIRIT OF IRELAND by Sean Whelan

アイルランドのギターリスト、ショーン・ウィーラン氏

による福岡日英協会友情出演ライブ(詳細は裏面ご参照)



日 時: 2014年2月8日(土)

18:30 ~ 22:30(受付は 18:00 より)

場 所: THREE KINGS British Pub

(スリーキングス ブリティッシュ パブ)

福岡市中央区大名 1-11-22 メトロポール 1F

電話 092-403-3622

会 費 : 会員 1,500 円 非会員 2,500 円 (当日払い)

(1ドリンク付。その後、ドリンク&フードは各自ご注文)

参加人数 : 30人程度 (申込順、満席になり次第締め切ります)

内 容 : ショーン・ウィーラン氏他2人(ヴォーカル、バイオリン)による
アイルランド音楽ライブ演奏

締 切 : 申し込み順で定員になり次第締め切ります。

申込み : 裏面の申込書にご記入の上、FAX(092-476-2634)でお申込み下さい。

お問合せ :

福岡日英協会事務局

The Fukuoka-Japan British Society

Phone : 092 - 476 - 2155 (担当 : 河部・汐田)

Fax : 092 - 476 - 2634

Email : fjbs.event@castle.ocn.ne.jp

会場 : THREE KINGS British Pub

(スリーキングス ブリティッシュ パブ)

福岡市中央区大名 1-11-22

メトロポール 1F

電話 092-403-3622



SPIRIT OF IRELAND

presented by Sean Whelan (Irish Guitar)

アイリッシュギタリスト ショーン・ウィーラン 再来日ライブ

ショーン・ウィーラン(ギタリスト/プロデューサー/作曲家/編曲家)

ケルティック・ジャズフュージョンのシーンを代表するギタリストの1人。トラディショナルなアイリッシュミュージックを基調として、ジャズやジブシー、スウィング、クラシック、様々なワールドミュージックの要素が取り入れ、情熱的でクリエイティブ、そしてジャズのハーモニーを多用したコードやカッティングは“Whelan Style”として世界的に定評がある。

スタジオやコンサートミュージシャンとして、Nightnoise のフルーティスト Brian Dunning や、River Dance Show のパーカッション Robbie Harris、その他 Mary Coughlan、Maire Breatnach、Cormac Breatnach など、アイリッシュ音楽のトッププレイヤーたちと共演。欧州、アメリカ、カナダでのコンサートツアー多数。

日本の音楽シーンとも関わりが深く、Puck Fair として遊佐未森とのアルバム制作に携わり、2008 年には日本を代表するシンガー & ソングライターの一人 KOKIA のアイルランド録音アルバム“Fairy Dance”(Victor Entertainment 2009) にギタリストとして参加する他、同アルバムのアレンジャー兼音楽監督を務める。2010 年、石川千晶“OWN WRITE”に参加。

2011 年にはテレビ映画にも主役で登場。ロードムービー “Illen View”(欧州空の下の物語シリーズ:日本では 2011 年にエコミュージック TV にて放送)では、亡き恋人エレンの面影を追ってアイルランドを旅するギタリスト、ジョン役で迫力の演技を見せている。昨年より、音楽とビジュアルでアイルランド心象風景を伝えるプロジェクト“Ireland Picture Book”を主峰。この一環で、2013 年には、東京・京都・大阪・広島・熊本の 5 都市を回る日本ツアーを実施した。2014 年後半にも日本ツアーを再開する予定。

現在は、1998 年にリリースした彼のギターアルバム“End of Autumn” に次ぐ待望の 2 枚目のソロアルバムをアイルランドで制作中。

～ サポートミュージシャン～

AI (Vocal)

主に北九州を拠点として活動するジャズ & ブルース女性シンガー。

米国の Jazz & Blues シンガー LIL GREEN に多大な影響を受ける。大学卒業後は小林エミ氏に師事、音楽の基礎を学ぶ。2007 年から 2 度にわたり NY へ渡米。地元ミュージシャンとのセッションに積極的に参加。山口県・萩市にある Jazz 喫茶『Village』にて来日中のジャズ界の大御所 Kenny Barron や Junior Mance とセッション。貴重な経験を得る。2010 年以降、門司港レトロや小倉周辺のライブハウスなど様々なイベントライブへ参加、聴衆を惹きつけるライブを行う。2012 年には東日本大震災で被災した大槌町の仮設住宅を巡回訪問、「現地の方々に音楽を」届けた。Jazz & Blues テイストがふんだんに織り交ざった賑やかなライブ、そして幼少の頃から慣れ親しんだ昭和歌謡もレパートリーに取り入れながら、年齢層の幅広い、楽しいライブを行っている。

ムッシュ・モントーヤ (fiddle)

ロンドン在住の音楽家(本業は音楽プロデューサー)。幼少の頃から習っていたバイオリンのおかげで、クラシックからカントリー & ウェスタン、ジャズまで、幅広い音楽ジャンルを弾きこなす。学生時代には日本のフォーク & ニューミュージックシーンでスタジオやコンサートミュージシャンとして活動。ノースキャロライナ州で毎年開かれる全米ブルーグラスフェスティバルのフィドル部門で 2 年連続優勝。その後プロデューサーとして英国に拠点を移す。カントリー音楽のルーツを訪ねてアイルランドを訪問した際に、ダブリンでショーン・ウィーランと出会う。以降ケルト音楽と邦楽のクロスオーバーを求めて、音楽制作活動に励んでいる。

ロンドンナイト参加申込書

FAX: 092-476-2634 電話: 092-476-2155 (担当: 河部、汐田)

以下にご記入ください。

1. 2月8日(土)のロンドンナイトに参加します。
2. お名前 _____ (会員・非会員)
3. 連絡先電話番号 _____